

ALL action
わたし×チャレンジ

— 三田空襲の記憶を未来へ —
戦後 80 年 戦争のない世界を求め
「あの日」の記憶を語り継ぐ



▲ 7月19日に実施されたイベント。三田空襲を体験した男性が当時の様子を語る



SUN PEACE
大向 勲さん(右)
荒井 隆一さん(左)

私たちは、「三田空襲」の記憶を次世代に伝えるため、平成27年に市内小学校校長2人で団体を設立し、空襲体験者の証言を記録してYouTubeで発信しています。昭和20年7月19日、三田市で米軍機2機による機銃掃射があり、児童など5人が命を落としました。戦後80年の節目となる今年、市の協働事業提案制度を活用し、空襲体験者と協力し連続講座「三田空襲を知る会」や現地を巡るツアーなど「追体験」を重視した

取り組みを行っています。当時を知る人の言葉や風景に触れ、戦争の悲惨さをリアルに感じてほしい——そんな想いを込めています。たくさん命が奪われる戦争が二度と起こらないよう、三田空襲を語り継ぐ取り組みを続けることで、平和の尊さを考えてほしいです。年末には三田祥雲館高校の生徒と三田空襲を題材にした劇を上演予定。ぜひ、ご観劇ください。



▲ 証言動画

■ 市民活動推進プラザ

場所=まちづくり協働センター内
開所日時=10時~12時30分、13時30分~17時
※水・日曜、祝日除く
窓口・オンライン相談=電話、ファクス、eメール(kippy-suishinp@bz04.plala.or.jp)のいずれかで事前予約
問い合わせ=(559-5168 FAX 559-5169)

「グループを立ち上げたい」「市民活動をしてみたい」という人はご相談ください



*協働事業提案制度

YOUNG community
若者×地域活動

— 学生×地域 —
一緒に食べて一緒に笑おう
子どもたちの「おいしい」が力に



▲ 8月8日「SUMAEGA 食堂」では夏休み特別企画の流しそうめんが盛り上がった



B・H・E 同好会
岸本 美咲さん
有馬高等学校1年

今年から武庫が丘で、子ども食堂「SUMAEGA 食堂」を開き、地域の子どもたちと一緒にご飯を食べ、勉強を教えたり、遊んだりしています。子ども食堂を知ったのは中学3年生の時。子どもを笑顔にできる素晴らしい取り組みだと思いました。進学先を決めるため「自分のやりたいことは何だろう」と将来について考えていた私。子どもと関わる仕事に就きたいという夢とともに、高校生になったら子ども食堂を開きたいという思いが生まれました。

以前は物事に消極的でしたが、夢を持つてから、勇気を出して行動を起こせる自分に変まりました。体調状態だったボランティアサークル・B・H・E同好会を復活させ、念願の子ども食堂をスタート。今では「いつも頑張ってるね」と声を掛けてもらうこともあります。次の目標は、SUMAEGA 食堂を、私たちの通う有馬高校で開催すること。子どもたちを笑顔にしたい。その夢の実現につながることを信じて、今できることを考え、頑張っていきたいです。



SUMAEGA 食堂にともに参加している
西田さん親子
(武庫が丘)

子ども親もうれしいふれあいの場

子どもは参加者、親はスタッフとして参加しています。優しく、周りを見て動ける高校生たちの姿にいつも感心させられています。子どもにとって、少し年上の高校生のお姉ちゃんたちに勉強を教わったり遊んでもらったりできるのは貴重な経験。子どもたちの喜ぶ姿を見て、親の私もうれしくなります。

SENIOR activity
シニア×いきいきライフ

— あなたの「目の代わり」 —
情報を声で伝える
視覚障害者の読書などをサポート

「利用者さんの読書のお手伝いできたという喜びが活動の原動力です」。音訳ボランティア「つむぎの会」は平成9年に設立し、週1回視覚に障害のある人への対面音訳や月2回高齢者など見えにくい人への対面リーディングなど、総勢10人で活動しています。



音訳ボランティア「つむぎの会」代表
能勢 由紀子さん

皆さんは「音訳」という言葉をご存じでしょうか？視覚に障害のある人のために、本や新聞に書かれた文字を「音声」で伝えることです。朗読とは異なり、聞き手の自由な解釈を邪魔しないように読むのが特徴です。写真やグラフも「目の代わり」となって音声で表現します。私たちは図書館などの公共施設で対面音訳を行い、個人依頼のデジタイング(デジタル録音図書)の作成にも取り組んでいます。

音訳は、書かれている内容を正確に伝えることが求められるため、下調べや原稿の読み込みにかかなりの時間を費やし、誤読がないよう事前準備は惜しみません。現在、AIによる音声技術が発達していますが、利用者へ寄り添いながら柔軟に対応できるのは、対面音訳だからその強みです。楽しみに待ってください。より良い音訳をお届けできるよう活動を続けていきます。

毎月第2水曜・第4土曜、図書館で対面リーディング

10時~16時、図書館で実施しています(予約不要)。また、個人での音訳も利用できます。利用の際は図書館または三田市社会福祉協議会へ連絡ください♪



KIDS message
さんだっ子スマイル

とっておきの1枚をシェアしよう!



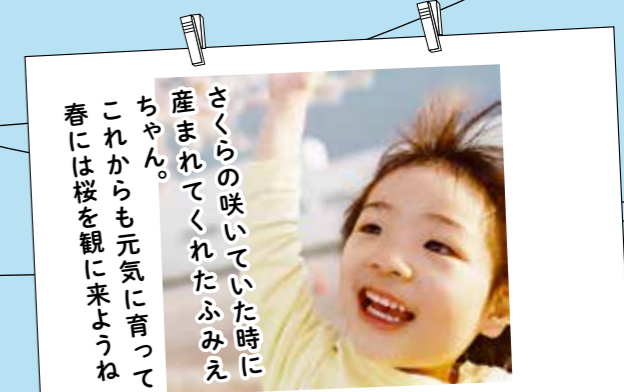
日に日に出来る事が増えてママとパパは感動でいっぱいです生まれて来てくれてありがとうございます!

高橋 永羽ちゃん 1歳 / 三田



蒼い大空を元気に羽ばたいてね☆

松浦 蒼空ちゃん 8か月 / 三田



さくらの咲いていた時に産まれてくれたふみえちゃん。これからも元気に育って春には桜を観に来ようね

須貝 文絵ちゃん 3歳 / 三輪

対象：市内在住の就学前児(小学生以上のきょうだいも同時掲載可)。応募は、右記2次元コードの申し込みフォームから>>>>>>

